※令和７年度以降入学生用

| 学校番号 | １００５ |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | （学）英語読解 | 2 | ２年 | ビューポイントベーシック<br>英文読解の着眼点⓯ |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語読解の授業は、英語を通じて積極的にコミュニケーションを図る態度を育成し、読み手が書き手の発する言葉を深く理解しながら、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。書かれている内容を深く理解し、音声も理解した上で、題材の内容を自分の意見や考え方を加え、話したり書いたりする言語活動を多面的に行います。
・英語の語彙や文法については「実際のコミュニケーションでどのように使われるか」ということを意識して学習しましょう。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと<br>（やり取り） | 話すこと<br>（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・職場や学校で話される基本的な内容をはっきりと発音されれば、概ね理解することができる。<br>・ゆっくりはっきりとした発音であれば、テレビやラジオから流れるニュースを概ね理解することができる。 | ・身近なトピックに関する300語程度の記事やレポート等から、必要な情報を読み取ることができる。<br>・短い物語を読み、あらすじや登場人物の心情を理解することができる。<br>・社会的なテーマに関する短い説明を読み、概要や要点を理解することができる。<br>・英語学習を目的として書かれた記事やレポートを読み、概要や要点を理解することができる。 | ・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。<br>・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。<br>・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。 | ・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて、即興で話すことができる。<br>・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。<br>・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。 | ・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いて、メモやメッセージなどを書くことができる。<br>・身近なトピックについて、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。<br>・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、意見や感想を書くことができる。 |

## 3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な問題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手、に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和７年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 着眼点１<br>名詞を後ろから説明するカタマリを見ぬこう<br><br>着眼点２<br>名詞と名詞が連続すれば、「同格の関係」<br><br>着眼点３<br>副詞句の挿入に注意して、文幸三を見ぬこう！ | 聞くこと | a: トマトが果実か野菜かについて相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。<br>b: トマトが果実か野菜かについて対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。<br>c: トマトが果実か野菜かについて対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 読むこと | a: 修飾語句を伴う名詞に留意して、内容を読み取り理解している。<br>b: 修飾語句を伴う名詞を含む英文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。<br>c: 修飾語句を伴う名詞を含む英文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 書くこと | a: 修飾語句を伴う名詞を含むアメリカ人の朝食に関する英文を理解している。<br>b: 修飾語句を伴う名詞を含むアメリカ人の朝食に関する英文を簡潔に書いて伝えている。<br>c: 修飾語句を伴う名詞を含むアメリカ人の朝食に関する英文を、基本的な語句を用いて、読んで得られた情報などを参考にしながら、主体的に簡潔に書いて伝えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと（やり取り・発表） | a: apple-pie order（きちんと整理された状態）に関する表現を用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。<br>b: apple-pie order（きちんと整理された状態）に関する表現を用いて、基本的な語句や文を用いて、考えを発表して伝えている。<br>c: apple-pie order（きちんと整理された状態）に関する表現を用いて、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えようとしている。 | スピーキングテスト |
| | 中間考査 | | | |
| | 着眼点４<br>and/but/orが「同じ働きの」語（句）と語（句）をつなぐ！<br><br>着眼点５<br>前置詞のあとは「名詞（のかたまり）」がくる！<br><br>着眼点６<br>名詞を後ろから説明するカタマリを見抜こう！ | 聞くこと | a: レーザーが多くの製品に使用されることについて、相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。<br>b: レーザーが多くの製品に使用されることについて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。<br>c: レーザーが多くの製品に使用されることについて、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 読むこと | a: 新聞紙を新聞バッグに再利用するというはなしで、接続詞のand/but/or が何と何をつなぐのかに留意して、内容を読み取り理解している。<br>b: 新聞紙を新聞バッグに再利用するというはなしで、接続詞のand/but/or が何と何をつないでいるのかに留意している。<br>c: 新聞紙を新聞バッグに再利用するというはなしで、接続詞のand/but/or が何と何をつなぐのかに留意しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 書くこと | a: green を使用した慣用句を学びながら、関係代名詞が直前の名詞にかかる関係が成り立つことを理解している。<br>b: green を使用した慣用句を学びながら、関係代名詞が直前の名詞にかかる関係が成り立つことを理解し、それを使用して簡潔に書いて伝えている。<br>c: green を使用した慣用句を学びながら、関係代名詞が直前の名詞にかかる関係が成り立つことを理解し、それを使用して簡潔に書いて伝えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと(やり取り・発表) | a: レーザーが多くの製品に使用されることに関する表現を用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。<br>b: レーザーが多くの製品に使用されることに関する表現を用いて、基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えている。<br>c: レーザーが多くの製品に使用されることに関する表現を用いて、基本的な語句や文を用いて考えを発表して伝えようとしている。 | スピーキングテスト |

※令和７年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 期末考査 | | | |
| 2学期 | 着眼点7<br>that+完全な文は1つの「名詞のカタマリ」と考えよう！<br><br>着眼点8<br>前置詞のあとは「名詞のカタマリ」がくる！<br><br>着眼点9<br>副詞節の挿入に注意して、文構造を見抜こう！ | 聞くこと | a: 目の錯覚とその原因について、相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。<br>b: 目の錯覚とその原因について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。<br>c: 目の錯覚とその原因について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 読むこと | a: 農場の動物と地球温暖化の関係について書かれた内容で、関係代名詞の that の使用方法に留意して、内容を読み取り理解している。<br>b: 農場の動物と地球温暖化の関係について書かれた内容で、関係代名詞の that の使用方法に留意している。<br>c: 農場の動物と地球温暖化の関係について書かれた内容で、関係代名詞の that の使用方法に留意しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 書くこと | a: 前置詞＋疑問詞の使用方法を理解している。<br>b: 前置詞＋疑問詞の英文を簡潔に書いて、農場の動物と地球温暖化の関係を基本的な語句を用い、伝えている。<br>c: 前置詞＋疑問詞の英文を簡潔に書いて、農場の動物と地球温暖化の関係を、基本的な語句を用い、読んで得られた情報などを参考にしながら、主体的に簡潔に書いて伝えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと（やり取り・発表） | a:穴あき硬貨の人気と歴史について、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。<br>b: 穴あき硬貨の人気と歴史について、基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えている。<br>c: 穴あき硬貨の人気と歴史について、それに関係する基本的な語句や文を用いて情報や考えを発表して伝えようとしている。 | スピーキングテスト |
| | 中間考査 | | | |
| | 着眼点10<br>and/but/orが「同じ働きの」節と節をつなぐ！<br><br>着眼点11<br>文頭が主語とは限らない！<br><br>着眼点12<br>後ろに続く語を予測しながら、英文を読もう！ | 聞くこと | a: 食品研究について、相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。<br>b: 食品研究について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。<br>c: 食品研究について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 読むこと | a: and/but/or の用法（節と節をつなぐ）に留意して、内容を読み取り理解している。<br>b: 食品研究について書かれた内容を読み取り、概要や要点を把握している。<br>c: 食品研究について書かれた内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 書くこと | a: 相関接続詞の用法（both A and B）に関する事項を理解している。<br>b: 相関接続詞の用法（both A and B）を用いて、サンタクロースの起源と現代的イメージの違いを、基本的な語句を用いて、読んで得られた情報などを参考にし、簡潔に書いて伝えている。<br>c: 相関接続詞の用法（both A and B）を用いて、サンタクロースの起源と現代的イメージの違いを、基本的な語句を用いて、読んで得られた情報などを参考にしながら、主体的に簡潔に書いて伝えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと(やり取り・発表) | a: お茶の歴史に関する表現を用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。<br>b: お茶の歴史について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。<br>c: お茶の歴史について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えようとしている。 | スピーキングテスト |
| | | | | |
| | 期末考査 | | | |

※令和７年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ３学期 | 着眼点 13<br>if～は、名詞節か副詞節！<br><br>着眼点 14<br>＜名詞節+that+SV＞の that は、接続詞か関係代名詞！<br><br>着眼点 15<br>省略表現は、前文や文の前半から「もとの形」を考えよう！ | 聞くこと | a: メタンが環境に与える影響とその対策について、相手の理解・考え・意見をたずねる表現に注意しながら対話を聞き取る技能を身に付けている。<br>b: メタンが環境に与える影響とその対策について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えている。<br>c: メタンが環境に与える影響とその対策について、話の概要や要点、必要な情報を聞き取って捉えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 読むこと | a: It-who の強調構文に留意して、内容を読み取り理解している。<br>b: 郵便切手の歴史について書かれた内容を読み取り、概要や要点を把握している。<br>c: 郵便切手の歴史について書かれた内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 書くこと | a: If の名詞節と副詞節に関する事項を理解している。<br>b: If の名詞節と副詞節を用いて、地球以外のほかの惑星に生命は存在しないことを簡潔に書いて伝えている。<br>c: If の名詞節と副詞節を用いて、地球以外のほかの惑星に生命は存在しないことを簡潔に書いて伝えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと(やり取り・発表) | a: 選択肢の数と客の購買意欲との関係について、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。<br>b: 選択肢の数と客の購買意欲との関係について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。<br>c: 選択肢の数と客の購買意欲との関係について、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えようとしている。 | スピーキングテスト |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度